

# Being KDDI, Being More **EXCITING**

KDDIは2010年10月で発足10周年を迎えます。

この10年間、飛躍的に発展を遂げてきた国内通信市場は、いま大きな転換期に差し掛かっています。私たちは10年間の発展を支えてきた「KDDIらしさ」の追求により、新たな価値を次々に創造し、大きな市場環境の変化を追い風に変えていきます。これからもエキサイティングな企業であり続けるために。

# KDDI—THE DIFFERENCES

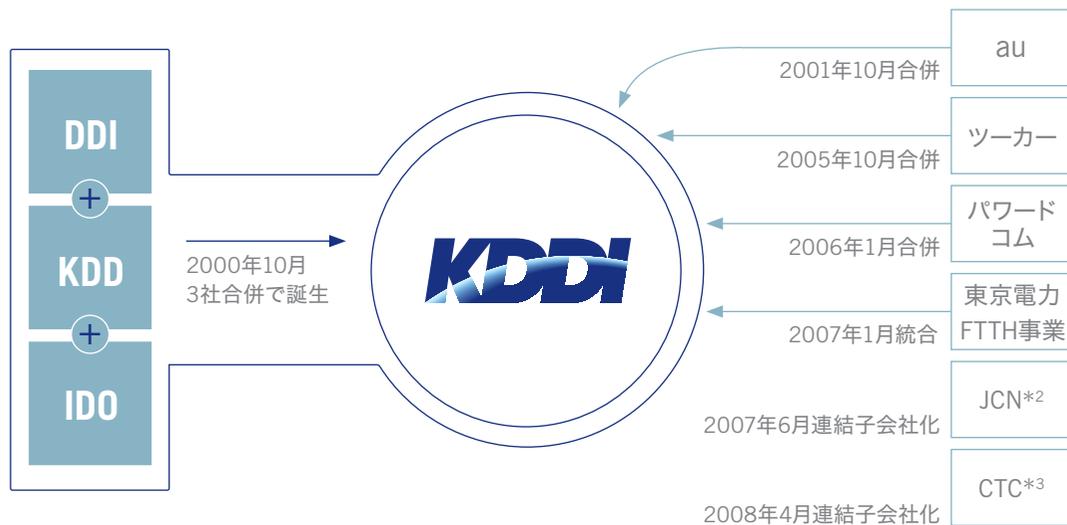
KDDIは、総合通信事業者としての独自の経営基盤を駆使し、時代の変革をリードしていくとともに、その先に見据える「アンビエント社会」の実現に向けて一歩一歩確かな歩みを進めていきます。

## IN BUSINESS STRUCTURE

2000年10月、KDDIは長距離通信の第二電電株式会社(DDI)、国際通信のKDD株式会社、および日本移動通信株式会社(IDO)の3社が合併して誕生しました。その後、移動通信では子会社の合併、固定通信では株式会社パワードコムとの合併や、東京電力のFTTH\*1事業との事業統合などにより、移動通信と固定通信の両方の事業を1社で併せ持つ国内ではユニークな総合通信事業者としての成長基盤をより強固なものとしてきました。

\*1 Fiber to the Home：光ファイバーによる個人向けデータ通信サービス

移動通信と固定通信の両方の事業を併せ持つ総合通信事業者



\*2 ジャパンケーブルネット株式会社  
\*3 中部テレコミュニケーション株式会社

### 移動通信事業

携帯電話サービス、携帯電話端末販売、モバイルソリューションサービスなど

連結営業収益構成比



### 固定通信事業

市内・長距離・国際通信サービス、インターネットサービス、ソリューションサービス、データセンターサービス、ケーブルテレビなど

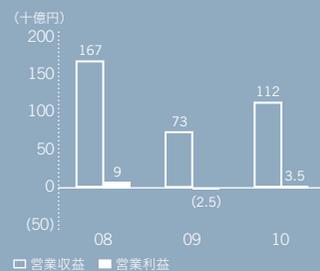
連結営業収益構成比



### その他事業

コールセンター事業、コンテンツ事業、研究・先端開発、その他携帯電話サービスなど

連結営業収益構成比



(3月31日に終了した各年度)

\*4 分母を各事業売上上の単純合計として計算

